

「市長への手紙」HP掲載データ（令和2年2月分）

見出し	0202-27 久慈市への集客構想
ご意見	<p>①湾口防波堤の内側を利用した洋上風力発電や海洋公園、②地下化学水族館もぐらんびあのみますますの充実、③広域道の駅の新設計画のこれらを有機的に機能させ、三陸沿岸道路から久慈市への集客構想が将来的に重要だと考えます。実現に向けた久慈市の取組みに期待します。</p>
回答	<p>湾口防波堤の整備によって生み出される広大な静穏域の利活用について、現在様々な方法を関係機関と共に研究しています。</p> <p>洋上風力発電は、「風力発電に係るゾーニング実証事業」に取り組んでいます。漁業者等の先行利用者との合意形成、景観への配慮、生物に対する配慮等、様々な条件を適正に評価し、湾口防波堤内を含めた久慈沿岸域でエリアを設定し、円滑な導入を図ることが目的です。</p> <p>海洋公園の活用は、施設の安全性や利用の可能性について、港湾管理者との情報交換をしながら引き続き研究しています。ほかに水産業関係では振興局、市及び久慈市漁協でエゾイシカゲガイやアワビ、ギンザケといった養殖の実証調査を実施しています。</p> <p>次に、平成28年にリニューアルオープンした「もぐらんびあ」ですが、5階建て管理棟を建設し企画展示室、防災展示室あーすぴあ、石油文化ホールシアター・展示室などを新たに設けました。</p> <p>水族館は、久慈近郊に生息する魚の展示や、くらげの養殖・展示、そして季節ごとのイベントも新たに行っています。</p> <p>外部との連携として、他水族館との生物交換や、地元高校生の未利用資源開発への協力、三陸ジオパーク拠点施設として他市町村等との連携、国土交通省東北地方整備局釜石港湾事務所久慈港出張所・久慈国家石油備蓄基地・北日本造船（株）などと連携した「もぐらんびあみなとオアシス探検隊」を開催しています。</p> <p>「もぐらんびあみなとオアシス探検隊」では、「未来をつくる命の砦」である湾口防波堤への上陸見学をはじめ、湾内からジオガイドによる「海からのジオパーク」見学、地下石油備蓄基地の地下トンネル見学ツアー、北日本造船（株）の造船所見学等、周辺地域を活用した取り</p>

	<p>組みも行っています。</p> <p>今後は、復興道路開通や広域道の駅の完成を見据え、集客に向けた取り組みを行ってまいります。</p> <p>次に、広域道の駅整備事業ですが、久慈市・洋野町・野田村・普代村の広域4市町村で取り組みを進めています。</p> <p>全国の方々からはもちろんのこと、地域住民からも日常にご利用いただける拠点施設とするため、地元特産物の提供や施設の情報発信力の強化は非常に重要な要素ですので、運営を通じて久慈広域市町村の交通、観光等に関する情報収集を行うとともに、久慈広域市町村の観光資源やイベント情報、4市町村の魅力を発信することとしています。</p> <p>ご提言の趣旨を踏まえながら、三陸沿岸道路利用者や地域住民等が立ち寄り、久慈地下水族科学館もぐらんびあをはじめとする市内観光資源へ誘導することができる施設となるよう関係団体等との連携を図りながら、取り組みを進めてまいります。</p>
<p>担当課</p>	<p>企業立地港湾課 電話：0194-75-3891</p> <p>観光交流課 電話：0194-52-2123</p> <p>広域道の駅整備推進室 電話：0194-52-2115</p>